

# 動物愛護センター事業活性化の取り組みについて

動物愛護センター ○塩入章子 長岡彦光 松沢寿次 熊谷彰芳 白井厚隆  
小林正直 宮本仁志 藤森令司 高橋 葵 糸賀綾子

## 1 はじめに

平成 12 年 4 月に開設以来、動物愛護センターを利用している施設・団体は東信地域が多く、他の地域においては当センターの存在自体知られていない状況があることから、当センターの認知度を高めるとともに利用者の満足度を向上させることを目的として、以下のとおり、事業活性化の取り組みを実施したので報告する。

## 2 実施期間

平成 25 年 4 月～平成 26 年 2 月

## 3 実施内容

### (1) 利用者増加への取り組み

#### ア 施設・機関への訪問による広報活動

所長、課長が施設・機関を訪問し、事業説明等を行った。

#### イ ソーシャルメディア利用による情報発信

ホームページ、ツイッター、メール等により随時情報発信した。

#### ウ センター職員による事業活性化のための提案と改善策を検討

職員各自(委託先職員も含む)から、来館者の満足度を高め、集客数の増加につなげるための提案を出し、その後全員で提案事項を評価し、評価の高い事項を今後の参考にした。

#### エ イベント事業の見直し、新企画の実施

県民のための施設利用を最大限に考え、幅広い視野で新企画にチャレンジするとともに、イベントの催事内容を見直した。

#### オ 新企画による研修会の実施

従来からの研修会に加え、新しい企画による地域での研修会を開催した。

### (2) 動物ふれあい訪問事業等の適正化への取り組み

東信地域以外へのセンターの認知度を高めるため、訪問活動地域、対象施設を見直した。

## 4 結果

### (1) 利用者増加への取り組み

#### ア 訪問による広報活動(主に 4～7 月)

訪問による広報件数は、表 1 のとおりで、保育園・教育関係施設 24 件、医療：福祉関係施設が 6 件、行政機関 21 件、動物園等観光施設 7 件、校長会 8 件の計 66 件を訪問した。

表 1 訪問による広報件数

| 区分         | 東信 | 南信 | 中信 | 北信 | 計  |
|------------|----|----|----|----|----|
| 保育園・教育関係施設 | 17 | 4  | 2  | 1  | 24 |
| 医療・福祉施設    | 1  | 1  | 3  | 1  | 6  |
| 行政機関       | 8  | 9  | 4  |    | 21 |
| 動物園等観光施設   | 5  | 1  | 1  |    | 7  |
| 校長会        |    | 3  | 5  |    | 8  |
| 計          | 31 | 18 | 15 | 2  | 66 |

【その後の結果】

- ・ 動物ふれあい訪問活動の受入れ（県総合リハビリテーションセンター(長野市)8回実施（月1回））
- ・ 文化祭への出店(長野県福祉大学校（諏訪市））
- ・ 音楽会の開催(小諸高校、佐久市立臼田中学校)
- ・ 星座の話(2回)実施(佐久こども未来館の協力)
- ・ 動物愛護センターの出張PR(飯田市動物園、動物愛護会飯田支部ミニフェスタ)
- ・ 教頭会のセンター施設見学(安曇野市教育委員会)
- ・ 佐久教育会研修会（生活科及び動物飼養担当教諭研修会）
- ・ イベント、草刈等ボランティア求人(佐久保健福祉事務所シニア大学佐久学部、小諸市ボランティアセンター)

イ ソーシャルメディアによる情報発信

ソーシャルメディアによる情報発信を表2のとおり行った。

表2 情報発信回数(平成25年度は4月1日～1月31日)

| 区 分             | 25年度 | 24年度 |
|-----------------|------|------|
| ホームページ更新回数      | 42   | 21   |
| ツイート件数          | 46   | 67   |
| メール情報発信回数       | 11   | 9    |
| 報道機関への情報提供回数    | 11   | 9    |
| ふれあいホットニュース発行回数 | 9    | 10   |

ウ 職員によるセンター事業活性化のための提案と改善(5月実施)

86項目の提案があり、実行性があり効果の大きいものを改善対象とした。

【主な改善点】

- ・ 野外風景の写真ガイド及び動物説明ガイドを設置した。
- ・ センター犬の写真紹介をした(ホームページ、館内掲示)。
- ・ 子供達が遊べる遊具を設置した(長野美術専門学校から段ボール遊具を提供)。
- ・ 館内の案内、展示物の配置を分かりやすいレイアウトに変更した。
- ・ 図書ルームにカーペットを敷き、乳幼児連れに対応した。

エ イベント事業

表3のイベントを新たに企画したり、表4のとおり従来のイベントの催事を工夫して実施することにより、季節に限らず多数の来館者があり、好評だった。

表3 新企画のイベント

| 月日               | 名称                                | 内容  | 結果                       |
|------------------|-----------------------------------|-----|--------------------------|
| 7/28～8/18 (19日間) | 夏休みワクワク体験                         | 図1  | 期間中来館者は18%増 (特にお盆期間中増)   |
| 12/7～1/5 (8日間)   | 年末年始ワクワク体験                        | 図2  | 期間中来館者は28%増 (12月連休、年始に増) |
| 12月中             | 動物との写真カレンダー作り                     | 15名 | 福祉施設等常連者サービス             |
| 12月中             | センター犬に年賀状を送ろう                     | 72枚 | 訪問施設等との交流                |
| 2/1              | 楽しい動物音楽会                          | 図3  | 地元中学・高校との音楽交流、178名参加     |
| 3/23予定           | 映画上映「犬と猫と人間パート2」及び講演会「宮沢賢治文学と動物達」 | 図4  | 長野県愛玩動物協会長野県支部と共催        |

表4 イベントの催事見直し

| 月日   | 名称         | 内容 | 見直し事項                    |
|------|------------|----|--------------------------|
| 9/21 | 動物ふれあい祭    | 図5 | 「歴史散策」「星座の話」「段ボール遊具」を追加  |
| 1/12 | 新春おたのしみDay | 図6 | 「おもちゃの修理」「まゆ玉で動物を作ろう」を追加 |

オ 新企画による研修会

表5 実施内容

| 月日      | 名称                | 内容                    | 備考             |
|---------|-------------------|-----------------------|----------------|
| 9/28    | ハローアニマルサポーター視察研修会 | 「木曽馬の里」でホースセラピー体験研修   | 参加5名           |
| 2/12    | 動物愛護管理技術研修会       | 環境省「災害時ペット救護対策ガイドライン」 | 松本合庁で実施、参加104名 |
| 3/21、23 | 地域猫ボランティア研修会      | 「長野県地域猫支援事業実施マニュアル」   | 松本市、小諸市で予定     |

(2) 動物ふれあい訪問事業等の適正化への取り組み

訪問活動実施延べ件数は、平成24年度が180件、25年度が169件であった。

地域別の内訳では、24年度に比べて25年度は東信地域が減少したものの、南信地域ではボランティアへの働きかけにより増加した。また、東信地域以外の全体で占める割合は、平成25年度58.6%と平成24年度52.2%より上昇した。

表6 訪問施設の地域別件数

| 区分                | 平成24年度 |    |    |    |     | 平成25年度(予定を含む) |    |    |    |     |
|-------------------|--------|----|----|----|-----|---------------|----|----|----|-----|
|                   | 東信     | 南信 | 中信 | 北信 | 計   | 東信            | 南信 | 中信 | 北信 | 計   |
| 動物ふれあい訪問事業(福祉施設等) | 67     | 4  | 13 | 23 | 107 | 57            | 10 | 13 | 24 | 104 |
| 動物ふれあい出前教室(教育施設等) | 8      | 2  | 29 | 14 | 53  | 9             | 3  | 28 | 12 | 52  |
| 学校飼養動物支援事業(教育施設等) | 11     | 1  | 4  | 4  | 20  | 4             | 1  | 6  | 2  | 13  |
| 計                 | 86     | 7  | 46 | 41 | 180 | 70            | 14 | 47 | 38 | 169 |

5 まとめ

多彩なイベントを開催することにより、幅広い層に受け入れられ、利用者の増加につながった。事業を始めるにあたっては、動物に関心の薄い県民にも興味を持ってもらい、命の大切さや人と動物と共生について考えるきっかけとするにはどうしたらいいか、広い視野で、発想を豊かにし、施

設を最大限に活用できるように考えた。そのためには、限られたマンパワーの中で、教育、福祉、観光等多方面における地域との連携は欠かせないものであり、常に事業結果を検証し、謙虚に反省し、工夫し継続することが息の長い利用者増につながると思う。

また、飯田地域への動物訪問は物理的に限界があるため、地域に根差したボランティアリーダーを育成することが急務であり、地域格差をなくす近道であると考えます。

今後は、より一層動物愛護センターの役割を十分に果たしていくため、職員一丸となってこれらに取り組むことが、県民に喜ばれる意義のある施設になるものと思う。

無料! 開催期間 7/27(土)~8/18(日)  
休館日(7/29、8/5・6・12)は除く  
施設案内図とスケジュール表

図 1

ハローアニマル 年末年始ワクワク体験  
入館無料  
各種体験イベントのスケジュール表

図 2

ハローアニマル 楽しい動物音楽会  
入館無料  
長野県小諸高等学校音楽科管弦楽部による演奏

図 3

ハローアニマル公開講座  
「宮澤賢治文学と動物たち」  
講師: 岡田 政晴 先生  
平成26年3月23日(日)

図 4

ハローアニマル 動物ふれあい祭  
平成25年9月21日(土)  
入館無料  
各種動物体験イベント

図 5

ハローアニマル  
平成26年1月2日(日)  
新春おたのしみDay  
入館無料  
各種動物体験イベント

図 6